



各地の話題はホームページのトピックスでチェック!!

ツツジの花に会話も満開

第3回芹生の郷 つつじウォーク



▲2,100本のツツジロードを歩く参加者

4月21日、「第3回芹生の郷 つつじウォーク」が五和町の旧手野小学校を発着とする5kmと10kmのコースで開催されました。内野川の両岸に植えられたツツジをたくさんの人に楽しんでもらおうと手野まちづくり振興会が開催したもので、市内外から155人が参加しました。

参加者は、心地よい春風を感じながらツツジと田園の中を元気に歩いていました。

地域のシンボル樹木大きく育て

姫之河内の木斛の苗木里帰り式



▲30cmほどに育った苗木を前に喜ぶ地元の方々

4月18日、二浦町にある市指定天然記念物「姫之河内の木斛」のDNAから育った苗木が地元に戻ってきました。「ひめんと様の木斛」と呼ばれ親しまれていたこの木は10年前から枯れが目立ち始め住民らが再生の取り組みを開始。森林総合研究所林木育種センター九州育種場にクローン苗木育成を要請し、4年半かけて無事に30cm程に育ちました。住民は、「地域のシンボルとして大きく育てほしい」と話していました。

有明に歩きにきなっせ!

有明フットパスコースマップ完成



▲マップを手に笑顔の魅力発見隊員ら

町の交流人口増加を目的に、平成28年度から有明まちづくり協議会と有明まち魅力発見隊が中心となって取り組みを始めたフットパスコースづくり。このほどコースマップ8種類と看板が完成しました。

地域おこし協力隊の佐藤隊員は、「どのコースも町の魅力がいっぱい。ぜひ気軽に歩いてみて」と話していました。マップは道の駅有明リップランドと有明支所に設置してありますので、手に取ってみてください。

時代の節目に新たなスタート

令和初日に婚姻届



▲記念の写真を撮る新婚夫婦

新時代の幕が開けた令和元年5月1日、34組のカップルが婚姻届を提出しました。

市役所には平成最後の夜11時ごろから節目に新しい生活を始めたいというカップルが列をなしていました。職員がハート型の受付印を押し、「おめでとうございます」と祝福すると新婚夫婦は笑顔を見せていました。

牛深町の辰元尊さん・麻梨亜さん夫妻は、「子どもに恵まれ、笑顔で楽しい家庭を築きたい」と話していました。

おしゃべりで音楽の魅力アップ

青島広志のおしゃべりコンサート

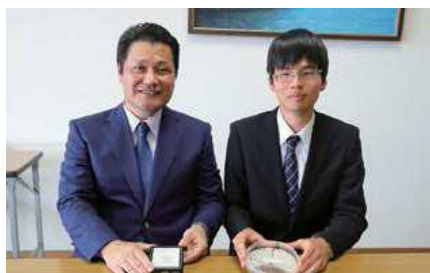


▲観客も歌って踊って音楽を楽しんだ

5月12日、天草市民センターで「青島広志のおしゃべりコンサート」が開催されました。演奏曲の説明はもちろん、「演奏が終わったら立ち上がってブラボーと叫んで」や「ミスがわからないように静かに聞かないで」といった「らしからぬ注文」に会場は終始笑顔と笑い声に包まれました。地元合唱団も歌声を披露し、400人を超える観客総立ちのフィナーレに参加者は、「音楽に元気もらいました」と話していました。

天草の真珠養殖業へ挑戦!

新規漁業就業研修生認定式



▲真珠養殖に挑戦する舂井博紀さん(右)

市では、減りつつある漁業者の後継者対策として長期研修制度などを行っています。

5月8日、真珠養殖業への就業を希望する埼玉県出身の舂井博紀さんに、中村市長が天草市新規漁業就業研修生の認定書を交付しました。舂井さんは、「海は自然だから怖いこともあるが、経験や努力が反映されること魅力。将来はいい珠を作れるようになりたい」と意気込みを話しました。

大きくなって戻ってきてね

アユがえり大作戦



▲河内川に稚アユを放流する子どもたち

4月21日、栖本町を流れる河内川で栖本小・中学校の子どもたち約70人が稚アユ6,000匹を放流しました。

栖本地区振興会が環境保全に関心を持ってもらおうと3年前から始めたもので、放流前には河川清掃を実施。

きれいになった川に5cm程に育った稚アユを一斉に放流した子どもたちは、「大きくなって戻って来てね」と呼び掛けていました。

歩いてめぐって棚底散策

棚底史跡めぐり&ウォーキング



▲海も山も倉岳の自然を満喫しながらのウォーキング

4月21日、倉岳町棚底地区で「棚底史跡めぐり&ウォーキング」が開かれ、152人が参加しました。ガイドの説明を受けながらゆっくり歩く「史跡めぐりコース」と、自分のペースで長めの距離を歩く「ウォーキングコース」に分かれて風情ある街並みを散策。

町外から参加した人は額に汗を輝かせ、「棚底の豊かな歴史と自然を感じました」と笑顔で話していました。



各地の話題はホームページのトピックスでチェック!!

4 4月28日
下田温泉祭(天草町)

下田温泉街一帯で開催された下田温泉祭。祭りのメインイベントはお湯かけ女神輿。担ぎ手が「ヨ〜イヨ〜イ、ヨイヤサ〜」の掛け声とともに温泉街を練り歩くと、地元の人や観光客らが女神輿にお湯をかけていました。



5 5月6日
第1回河浦子ども相撲大会(河浦町)

新元号「令和」のお祝いと、「河浦を子どもたちのパワーでもっと元気にしたい」との思いから、河浦みらいの会が「第1回河浦子ども相撲大会」を開催。

会場の河浦相撲場には36人のかわいい力士が集まり熱戦を繰り広げました。

6 5月5日
仕切り網漁体験(新和町)

宮地浦湾を仕切って行われた「第13回仕切り網漁体験」。山口県をはじめ県内外から家族づれなど136人が参加しました。



▶ 網の設置作業を空から撮影



仕切り網漁は地形を生かした伝統漁法。膝下まで浸かり、いろんな魚をタモ網や手で捕まえます。今宵のごちそうを前にしてみんなハンターみたいでしたよ(笑)。今年はドローンを使って仕切り網の設置状況なども記録。他にも新和町の魅力を集めたPR動画制作に取り組んでいます。

これからも、各地の地域おこし協力隊員が天草の魅力をヨソ者目線で紹介します。次もお楽しみに!



新和町担当
地域おこし協力隊
北野 達栄

今年10日間!
GW
ゴールデンウィーク特集

平成から令和へと元号をまたいだゴールデンウィークは4月27日から5月6日までの10日間。

おめでたい雰囲気の中、市内でさまざまなイベントが行われました。



1 4月27日~5月6日
ゴールデンウィーク化石教室(御所浦町)

御所浦白亜紀資料館で開催された「ゴールデンウィーク化石教室」。同館が化石に関する興味関心を高めるために行ったもの。

県内外から家族づれなど1,563人が来場し、トリゴニア砂岩化石採集場で化石発掘を楽しみました。

2 4月28日
あまくさ子どもフェスティバル(本渡)

大矢崎緑地公園で開催された天草市社会福祉協議会主催のあまくさ子どもフェスティバル。

パン焼き体験やペットボトルロケット、木工教室など盛りたくさん。今年は、ミニ四駆大会もあり優勝目指して親子でミニ四駆作りに励んでいました。



3 4月27日~5月6日
天草西海岸春の窯元めぐり・ひょうたんころばし春窯めぐり(天草町・本渡地域・五和町)

天草西海岸地域で春の窯元めぐり、五和町などでひょうたんころばし春窯めぐりが開催されました。

国の伝統的工芸品の指定を受けている天草陶磁器。市内から訪れたお客さんは、「さっきも買ったけど、また買おうかな」と楽しんでいました。

